



新潟東ロータリークラブ週報

NIIGATA HIGASHI WEEKLY REPORT



こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

No.2608 (2011.07.15)
国際ロータリー第 2560 地区
新潟東ロータリークラブ
会長：本間 健一郎
幹事：北村 慎一
編集：会報小委員会

<http://www.niigatahigashirc.com>

【司会】片山政博SAA

【斉唱】ソングリーダー：親睦委員会 那須野幸作委員

- ・ローターソング「それでこそロータリー」
- ・会歌「すばらしき仲間」

【報告】

＜社会奉仕委員会：野崎裕委員＞

のんびり青山のワクワク市の注文は、本日が締め切りです。

＜ニコニコBOX委員会：平山恒光委員＞

金子隆弘さん

家族例会喜んで参加させて頂きました。よろしくお願ひします。

五十嵐太介さん

納涼会楽しませて頂きます。

那須野幸作さん

納涼会が楽しめるよう頑張ります。何なりと申し付け下さい。孫がさわぐと思ひます。悪しからず。

古川喜代志さん

先日は家内に誕生日の花を頂きありがとうございました。

平山恒光さん

ニコニコボックス委員で初登場です。皆様にご迷惑をかけずに、楽しく1年頑張りますのでよろしくお願い致します。

次週7/22は、
東北電力(株)新潟支店 小野塚正己さんの
「最近の電力状況について」です。

家族納涼夜例会

◇本間健一郎会長挨拶



今日は家族例会の日です。

思い起こせば今から50年以上前、私がまだ小学校5、6年だった頃、祖父に連れられてロータリーの家族例会に連れてきてもらったことがあります。私とお袋、それに弟も一緒だったと思います。昭和30年代の初め、日本がまだ貧しかった時の事…。ホテル新潟の豪華な建物やテーブルに並べられた美味しそうなお馳走は幼い子供らには夢のような世界でした。着飾った紳士淑女が和やかに語らうのを見ると子供心にもロータリーって凄い処だなと思ったものでした。テーブルに並べられたお馳走を早く食べたくてしょうがありません。「爺ちゃん、くっついていけえ？」弟が我慢できずに祖父に問ひます。すると祖父はにこやかに「静かに大人しく食べるんだよ」と優しく云うのです。私はそれを聞いて凄く意外でした。祖父は家ではでかい声で「ねら、何してけつかる」とか「わーとこのバッカやろ、どこいきやった」等、典型的な沼垂弁を喋っているのに此処では優しい声でしかも標準語で喋るのです。これもロータリーのなせる業かと不思議な現実に目を見張ったものでした。そして会が進んで何人かの人が舞台上に立って何か余興をやりまひす。周知の前で恥ずかしくないのかと思ひていたのですが「ロータリアンは請われたら拒まひず…」と云って皆進んで壇上に立つのです。五十嵐先生の猿踊りの話。嗚呼、ロータリーってなんて素晴らしい人たちの集まりなんだろう、何て凄い処なのだろうと幼い私は途方も無く感動したものでした。大きくなったら是非ロータリーに入ろうと深く思ひた次第です。

今日も何人かのお子さんたちがいらっしやいます。子供たちは家族例会に参加して何を感じ何を思ひうのでしょうか。私のようにロータリーに意義を感じてくれるでしょうか？親睦委員会の皆様には今日の設営大変ありがとうございました。加藤親睦委員長を中心にして今宵も楽しく盛り上がるのを期待しております。簡単ですが挨拶といたします。



Niigata Higashi Rotary Club

新潟東ロータリークラブ

◇ローターアクト 挨拶



◇親睦委員会:加藤大二委員長 挨拶



◇米山奨学生:李香丹(リ・コウタン)さん挨拶



◇乾杯:青野勉さん



◇ハワイアンステージ



◇手に手を取って

